

姫路の 星空



12月15日 21時

1月1日 20時

※月は描いていません

秋の星 (西の空)

南西の空高く、秋の四辺形が見えます。秋の夜空のいい案内板になります。例えば・・・

- ・西側の線を南にのばす：秋の星座でたったひとつの1等星、フォーマルハウトが見つかります。
- ・東側の辺を北へのばす：W字型に星がならんだカシオペヤ座を経て、北極星が見つかります。
- ・東側の辺を南へのばす：くじら座のしっぽの星デネブ・カイトスが見つかります。
- ・北東の角から：A字に星がならんだアンドロメダ座、その先にペルセウス座が見つかります。ペルセウス座はカシオペヤ座から北東に続く大きなカーブにも見えます。

冬の星 (東の空)

東の空に、冬の星座が揃いました。

- ・北東の空高く：ぎよしゃ座の五角形に1等星カペラが目立ちます。
- ・南東の空高く：オレンジ色の1等星アルデバランと星の集まり「すばる」があるおうし座。
- ・南東の空：リボンの形のオリオン座に2つの1等星、ベテルギウス（オレンジ）とリゲル（白）。
- ・東の空：おおいぬ座のシリウス、こいぬ座のプロキオン、ベテルギウスと結びと「冬の大三角」。
- ・ふたご座：二人の名前、カストルとポルックスが頭の星たちの名前になっています。